

③ 音楽を愛好する心情を育てます

うたう
歌唱

わが国の自然や四季の美しさ

わが国の自然や四季，文化，そして日本語の美しさを味わえる歌唱共通教材は，楽曲ゆかりの地を巻頭から美しいビジュアルで表しました。

1年

夏の思い出
日本の歌 みんなの歌
江間章子 作詞 / 中田喜直 作曲 p.14

花
日本の歌 みんなの歌
武島羽衣 作詞 / 滝 廉太郎 作曲
口絵②, p.12

早春賦
日本の歌 みんなの歌
吉丸一昌 作詞 / 中田 章 作曲 p.16

浜辺の歌
日本の歌 みんなの歌
林 古湊 作詞 / 成田為三 作曲 p.14

「夏の思い出」尾瀬ヶ原

歌唱共通教材 掲載学年

1年 「夏の思い出」「赤とんぼ」

2・3年上 「浜辺の歌」「早春賦」「花の街」

2・3年下 「花」「荒城の月」

2・3下

「浜辺の歌」辻堂海岸(神奈川県) 「早春賦」農具川(長野県)

浜辺の歌
日本の歌 みんなの歌
林 古湊 作詞 / 成田為三 作曲 p.14

早春賦
日本の歌 みんなの歌
吉丸一昌 作詞 / 中田 章 作曲 p.16

2・3上

花
日本の歌 みんなの歌
武島羽衣 作詞 / 滝 廉太郎 作曲
口絵②, p.12

「花」
現在と明治時代の
隅田川(東京都)

③ 音楽を愛好する心情を育てます

学習資料

ワイドなビジュアル図鑑

鑑賞教材の学習資料(巻末)は、折込を利用した3ページ構成でワイドなビジュアル図鑑です。多様な情報を見渡せ、学ぶ楽しさが広がってゆきます。

郷土の民謡に用いられる楽器 / 弦楽アンサンブルに用いられる楽器 / 日本とアジアのことは、楽器の紹介にとどまらず、日本・西洋・アジアの音楽文化までを俯瞰することができます。

郷土の民謡に用いられる楽器

弾きもの

- 津軽三味線**
東北地方に伝わる三味線で、民謡の伴奏の他に独奏や重奏などで演奏することがあります。琴が太く、ばちを弦に打ちつけるようにして弾くなどの特徴があります。
- 三味**
箏や奄美で伝統的に使われてきた楽器で、中国の三弦に由来します。

吹きもの

- 篠笛**
篠笛は日本の民俗芸能とともに誕生し発展してきた楽器と考えられています。篠竹という竹を切り取って作るので篠笛と呼ばれます。
- 尺八**
尺八は竹で作られ、最もよく使われる長さが一尺八寸(約54cm)であったことから尺八と呼ばれるようになりました。

打ちもの

- 締太鼓**
両面の皮をひもで締め合う構造です。皮の張り具合を調整して、演奏種目や曲などに合った音の高さや音色(おんしょく)にします。
- 鉦**
鈴り鉦やチャンキとも呼ばれ、右手に持った角撞木(鹿の角を先端に付けた打ち棒)で打ちます。
- 長胴太鼓**
皮を胴に緊で留めた構造の太鼓で、大太鼓や新打ち太鼓とも呼ばれます。

弦楽アンサンブルに用いられる楽器

ヴァイオリン
ヴァイオリンは弦楽器(ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス)の中で最も小さく、最も高い音の出せる楽器です。

ヴィオラ
ヴィオラは基本的にはヴァイオリンと同じ構造ですが、ヴィオラのほうが大きく、より低い音に調弦します。

チェロ

コントラバス
コントラバスはオーケストラの低音域を受

日本とアジアのこと

日本

- 箏(こと)**
箏は、箏楽に用いる楽器として伝わってきたものが始まりで、時代や作曲家によってさまざまな発展をしてきました。弦の数は13本が一般的ですが、現在では17本、20本、25本などの弦をもつ箏もあります。
- グージュン(古箏)**
中国に伝わる弦楽器です。現在はナイロンを巻いた金属製の21本の弦を用いることが多く、両手に付けた爪で演奏します。
- カヤグム(伽倻琴)**
朝鮮半島に伝わる弦楽器で、12本の鋼糸の弦を爪で弾いて演奏します。

2・3下巻末

1年巻末

さまざまな舞台芸術では、日本・西洋・アジアのさまざまな舞台芸術を一望できます。

さまざまな舞台芸術

Opera オペラ
p. 32-36



Ballet バレエ
p. 36-37
2・3上 p. 32



Bunraku 文楽
p. 42-43



Noh 能
2・3上 p. 59-63



Beijing Opera 京劇
p. 52



Kabuki 歌舞伎
p. 38-41
p. 44-45



Musical ミュージカル
p. 52

